

韓国高校生訪日団（第1～2団）招へい事業の記録

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」の一環として、韓国全土から選抜された韓国の高校生等を招へいし、講義聴講、学校訪問、テーマに沿った各種視察等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

【参加者】プレプログラム（オンラインによる事前学習） 韓国の高校生等 71名
招へいプログラム 韓国の高校生等 71名

【訪問地】プレプログラム 東京都 71名
招へいプログラム 東京都、大阪府、京都府、石川県、滋賀県、千葉県、徳島県、富山県、兵庫県、福井県 71名

【日程】

- プレプログラム（オンライン事前学習）：
 - 9月26日（火） オリエンテーション（プログラム説明）、参加者による対外発信
- 招へいプログラム：
 - 10月22日（日） 成田国際空港より入国、来日時オリエンテーション
 - 【視察】 李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク
 - 10月23日（月）【講義】「日韓：似ているということは 2」
 - 10月24日（火）（第1団）【視察】 朝鮮人街道、本願寺別院、旧伴家住宅等
 - 【学校訪問・交流】 立命館守山中学校・高等学校
 - 【交流】 大学生訪韓団参加者 JKAF との交流
 （第2団）【表敬】 富山市役所、【講義】「富山市のSDGsの取り組み」
 - 【学校訪問・交流】 富山国際大学附属高等学校
 - 【視察】 富山市ガラス美術館
 - 【講義・交流】 富山地域でSDGs活動を行う企業家等による講演会及び同世代との交流
 - 10月25日（水）（第1団）【講義】 淡路島体験型SDGs「耕作放棄地で実践する持続可能な土作り」
 - 【視察】 自然の仕組みを体感するフィールドワーク
 - 【体験】 農業体験ワーク、【視察】 阿波踊り会館
 （第2団）【講義】 SDGsセミナー（海洋プラスチック問題を中心に）
 - 【体験】 千里浜海岸清掃及び海洋ごみを使ったアート作品制作
 - 【企業訪問・視察】 会宝産業株式会社、【講義】「SDGsによる経営」

- 10月26日（木）（第1団）【表敬】徳島県庁、【講義】「徳島県の魅力とSDGsの取組みについて」
 【学校訪問・交流】徳島県立城ノ内中等教育学校
 （第2団）【学校訪問・交流】福井県立福井商業高等学校
 【視察】東アジア交流ハウス雨森芳洲庵
- 10月27日（金）（第1団）【視察】環境技術及び制振構造視察（あべのハルカス）
 （第2団）【視察】朝鮮人街道、本願寺別院、旧伴家住宅等
 大阪府へ移動、成果報告会（訪日成果・帰国後の活動計画発表）
- 10月28日（土）関西国際空港より出国

2. 記録写真

	
<p>2023年10月23日【講義聴講】 「日韓：似ているということは 2」</p>	<p>2023年10月24日【学校訪問・交流】 富山国際大学付属高等学校</p>
	
<p>2023年10月25日【講義・視察・体験】 淡路島体験型SDGs「耕作放棄地で実践する持続可能な土づくり」</p>	<p>2023年10月25日【体験】 千里浜海岸清掃及び海洋ごみを使ったアート作品制作</p>
	
<p>2023年10月26日【表敬訪問・講義】 徳島県の魅力とSDGsの取組み</p>	<p>2023年10月25日【企業訪問・視察】 会宝産業株式会社</p>

	
<p>2023年10月26日【学校訪問】 徳島県立城ノ内中等教育学校</p>	<p>2023年10月26日【視察】 東アジア交流ハウス雨森芳洲庵</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 高校生

淡路島で SDGs 農業体験をし、土の作り方について話を聞きました。ウッドチップを積み重ねると、時間が経つにつれて土に変わるのが不思議であり、温度が高いときは 80 度まで上がることに驚きました。コンクリートで固めた川は濁り、自然のままの川はろ過されて水が透明なことを初めて知りました。このようなフィールドワークを通じて土がなければ虫がいなくなり、それを食べる動植物まで消えてしまうこと、土の重要性や土ができる過程が分かり有意義な時間でした。

◆ 韓国 高校生

視察や交流をしながら、韓国では経験できない思い出や情報を得ることができてよかったです。日韓両国に関する視察を通じて、両国関係について深く理解することができました。

◆ 韓国 高校生

訪日中に出会った日本人が親切にしてくれてありがたかったです。普段、工場に入る機会がなく、また今まで入ったこともなかったので、会宝産業株式会社を訪問した際に直接作業現場を見ることができ、新しい経験でした。雨森芳洲についても知ることができてよかったです。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 徳島県庁

徳島県の各観光地の魅力や、県内の高校生の SDGs に対する取組みについて紹介をさせていただきましたが、熱心に聴いてくださり、多くの質問をいただきました。今後も、このような本県の高校生と韓国の高校生の活発な交流を、是非継続していきたいと感じています。大変貴重な機会をいただき、感謝しております。

◆ 富山市役所

本市では、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の柱として、様々な都市政策や環境政策に取り組んできており、2018年6月には、国から「SDGs 未来都市」に選定されています。今回、SDGs に関連する富山市の主な取組みについて説明させていただきましたが、

この講義が、皆様方にとって実りあるものになりますよう祈念申し上げます。本市滞在中には、富山の美しい風景や食事を楽しんでいただければ幸いです。

◆ 立命館守山中学校・高等学校

韓国の方は何に対しても積極的でした。日本に対して思ったよりもよいイメージをもっており、日本語が上手でした。そのなかで、日本の音楽やアニメが想像以上に韓国で知られていることが分かり、少し誇らしい気持ちになりました。また、韓国で流行りの写真の撮り方を教えてもらい、韓国の若者文化にも触れることができました。来月私たちが韓国を訪問したら、積極的に日本文化、若者文化を伝えて交流したいと思います。

◆ 富山国際大学付属高等学校

本校生徒と交流しながら、生徒の皆さんの多くの笑顔や笑い声に接することができ、とても微笑ましく、嬉しい気持ちになりました。若者同士の相互理解が韓国と日本の友好関係の全ての礎となります。どうぞ、この体験をご家族に対してだけではなく、それぞれの学校に戻られてからもお友達に話してあげてください。皆さんが今後、両国の強固な懸け橋となってくださることを心から期待しています。近いうちに日本にまた是非ともおいでください。そしてこの富山にも是非ともおいでいただき、美しい海にも山にも恵まれている富山をお楽しみいただきたいと思います。

◆ 淡路島 SDGs 体験

真剣な眼差しで真っ直ぐ問いかけに応じてくれる姿がとても印象的でした。質問では「なぜ日本は竹林が多いのですか？」と、環境の違いを見つけ、理解しようと努めていました。土の劣化や地球温暖化など、共通する課題に対してどう取り組んでいけばいいかを考えるととても良い機会となり、体験では夢中で目の前の課題に取り組む姿から、言葉を越えた体感の大切さを改めて感じました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

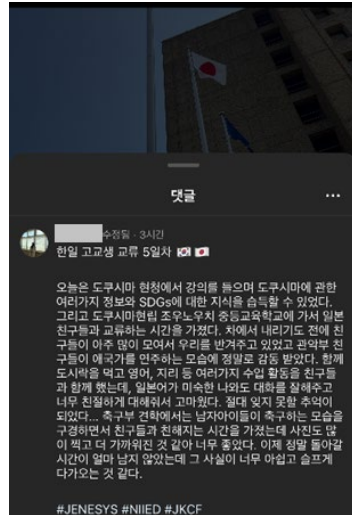
	
<p>2023年10月23日（Instagram） 日本での2日目を迎えました。（中略）午前には</p>	<p>2023年10月24日（Instagram） 富山市のSDGsの取組みに関する講義を聴きま</p>

『日韓：似ているということ 2』というテーマで講義を聴きました。特に最近の日韓関係について過去の植民地時代を日本と韓国がどのように捉えているのか、それぞれの視点について教えていただきました。それらの視点を理解した上で現在を考えると、両国の立場を理解することができました。

した。今まで SDGs について知りませんでした。この講義を聴いて SDGs の概念や重要性について理解でき、韓国に不足している点や今後解決していかなければならない点等について考えました。(中略) 富山国際大学附属高校では、私が今まで勉強してきた日本語を使ってみたい、日本の高校生の生活を体験したりしながら交流し、楽しかったです。



♡ Q ▼ ... 📌
 ... 3日차입니다.
 드디어 일본 학생들과 대면교류 하였습니다. 약 6시간이라는 짧은 시간동안 함께할 수 있어서 매우 기쁩니다! 일본 학생들과 지내면서 한국 친구들과 매우 비슷하다고 생각해 국적은 다르지만 모두가 같은 사람이라고 느꼈습니다. 또한 국제교류에 대한 관심이 한 층 더 높아져 전로에 대해 다시 생각해본 날이었습니다.
 #jenesys #NIIED #JKCf



2023年10月24日 (Instagram)
 ついに、日本の高校生と対面で交流しました。約6時間という短い時間でしたが、一緒に過ごすことができてうれしかったです。日本の高校生と交流しながら、「韓国の高中生とよく似ている」と思いました。国籍は異なりますが、みな同じ人間だと感じました。より一層、国際交流への関心が高まり、進路について考え直すきっかけにもなりました。

2023年10月26日 (Instagram)
 今日徳島県の魅力とSDGsの取組みについて講義を聴きました。(中略) 学校に到着するとバスを降りる前から多くの生徒が集まり、吹奏楽部が韓国の国歌を演奏し、私たちを歓迎する姿に感動しました。日本の生徒と授業やお弁当の時間を共に過ごしましたが、日本語が拙い私にとっても親切にしてくれました。サッカー一部を見学し、友達とたくさん写真も撮り、より親密になれた気がしてうれしいです。帰国する日が近づいていることが残念で寂しいです。

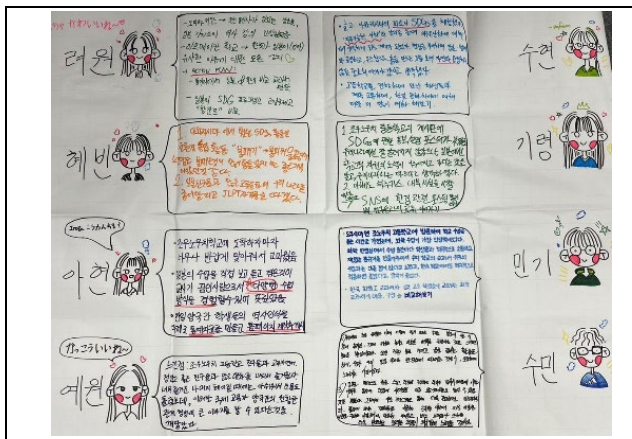


2023年10月25日（四国放送）
 徳島県立城ノ内中等教育学校を訪問し、日本の生徒と共に授業を体験し、お互いの学校や文化について質問し合う様子や、昼食時間に交流を深める様子が四国放送の夕方のニュースで紹介されました。

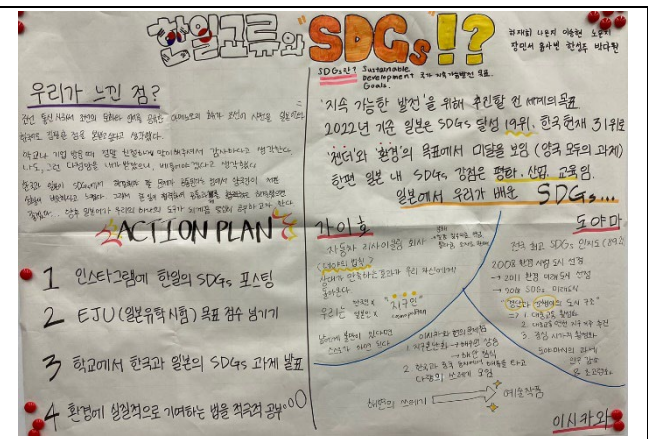


2023年10月25日（北日本新聞社）
 富山国際大学付属高等学校を訪問し、華道体験や授業への参加を通じて、訪日団一行が日本文化への理解を深めるとともに、同校生徒との交流を通じて双方の文化について紹介し合う等、親睦を深める様子が紹介されました。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表
 (訪問地：東京都、広島県、兵庫県、大阪府)



【訪日中の学び】
 ・学校訪問で日本の生徒と交流しました。優しく親切な生徒たちと会話をしていると、あまりに楽しかったため、別れるときは悲しくて泣いてしまいましたが、このような国際交流が両国間の円滑な関係の構築に大きく貢献するのだと気づきました。
【テーマに関する訪日中の発表】
 ・SDGs体験では、講義を聴き、地球温暖化について改めて考えるきっかけになりました。フィールドツアーで雑草・虫と共生し、ウッドチ



【訪日中の学び】
 ・以前から関心があった日本の文化や経済について、詳細に知ることができました。
【テーマに関する訪日中の発表】
 ・SDGsについて解決しなければならない問題は、日韓両国で共通していると感じました。今後、両国が協力して共通課題を解決できればと思います。
 ・日本でSDGsについて学び、それを実践している富山市や会宝産業株式会社を訪問したことで、環境や持続可能な発展について理解するこ

<p>ップで土を作るのを見て、自然と共生する生き方を大切にしなければいけないと考えるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師になるのが夢である私は、日本の授業や部活動などを直接見て、聞いて、体験することにより、多様な授業の方法を経験できて参考になりました。 <p>【アクション・プラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問で出会った生徒と交流を続け、日韓の文化の違いについて対話します。 ・SDGsについて SNS で発信し、友人に共有します。 ・日本語能力試験（JLPT）を受験します。 ・日韓両国の生徒の歴史認識の統計を取り、HP を作成し掲載します。 	<p>とができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会宝産業株式会社では、実際に工場見学を通じて自動車リサイクルの過程を学習することができました。 <p>【アクション・プラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験（EJU）の目標点数を取得します。 ・居住地域の SDGs に関する取組みを調査し、対策について考えます。 ・海洋プラスチックごみ問題について、韓国社会でも関心を持ってもらえるように、カードニュースを作成し、SNS で発信します。 ・かつて日韓両国のために尽力した雨森芳洲や歴史的な人物について発表したり、動画を制作して SNS で発信したりします。
--	---

実施団体名：公益財団法人日韓文化交流基金